

令和3年度卒業生 キャリア支援にかかわる調査

1. はじめに卒業生自身のことをお尋ねします。

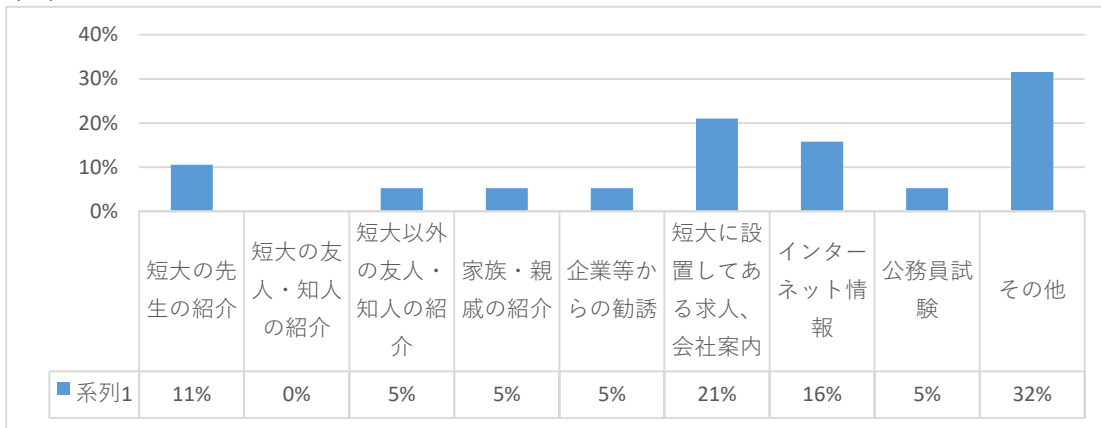
(ア) 卒業年度 令和4月卒業

(イ) 所属学科コース

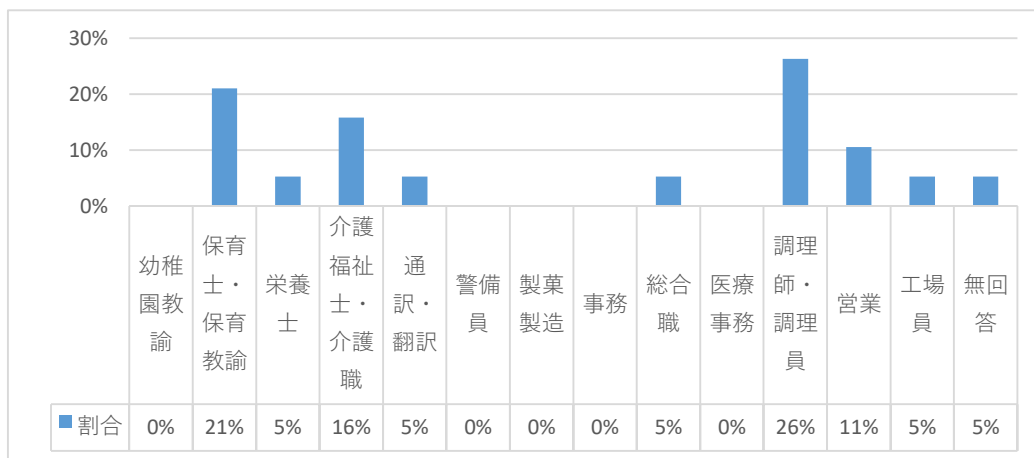
学科・コース	人数	割合
幼児教育学科	4	21%
介護福祉コース	3	16%
スイーツ・カフェコース	0	0%
食物栄養コース	6	32%
国際観光ビジネスコース	1	5%
調理師専修科	3	16%
無回答	2	11%
計	19	100%

2. 卒業時の就職先についてお尋ねします。

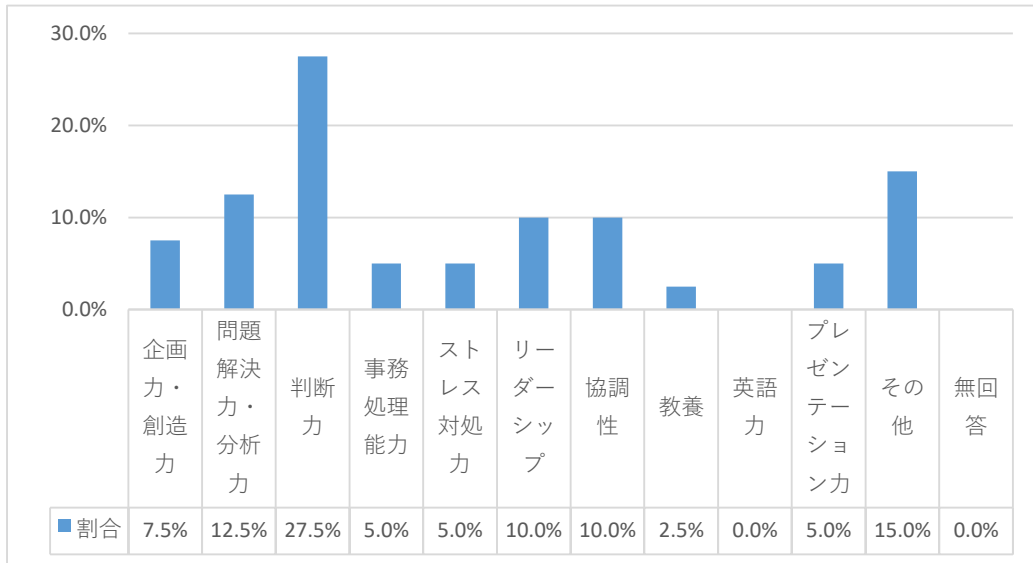
(ア) どのように就職しましたか



(イ) 職種は何ですか

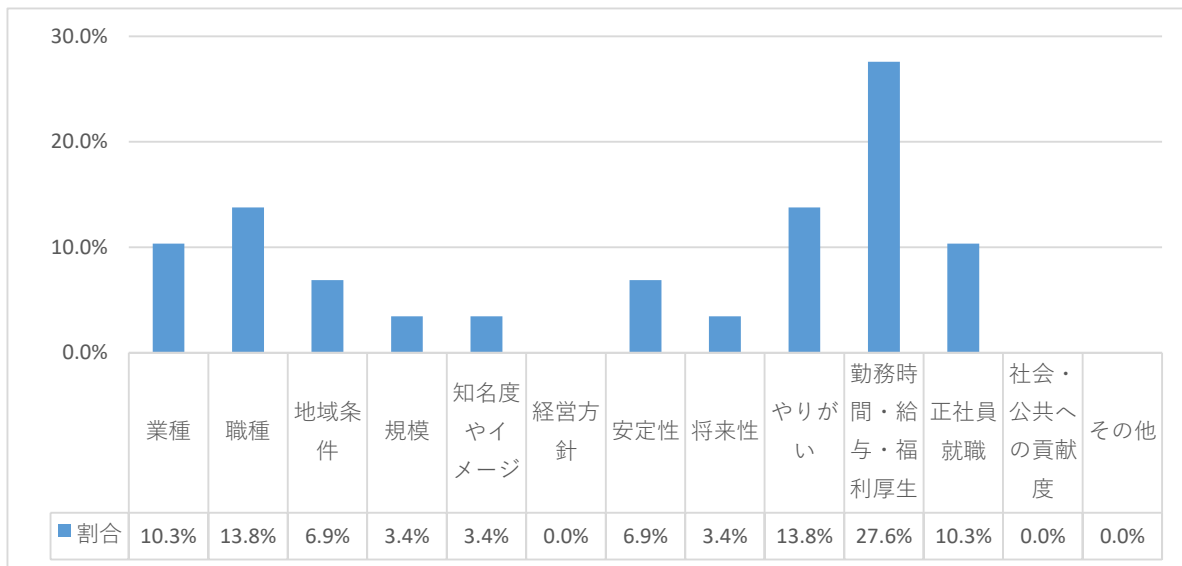


(ウ) 自分に不足していたと感じた能力はありますか（複数回答あり）

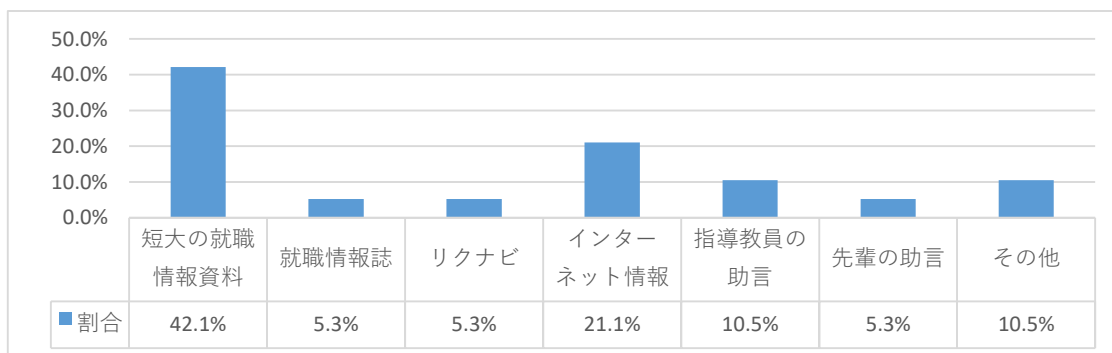


3.在学時の就職活動についてお尋ねします。

(ア) 志望就職先を決定する際に最も重視したことは何ですか

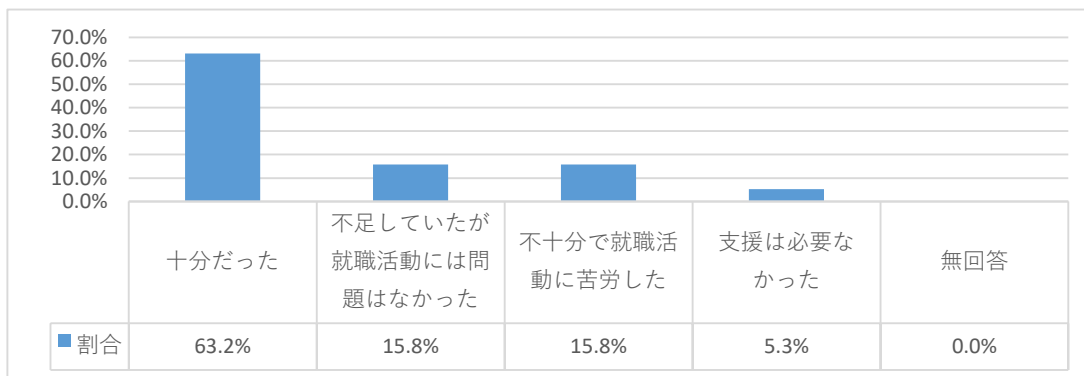


(イ) 就職時に参考にした情報源は何ですか（複数回答あり）

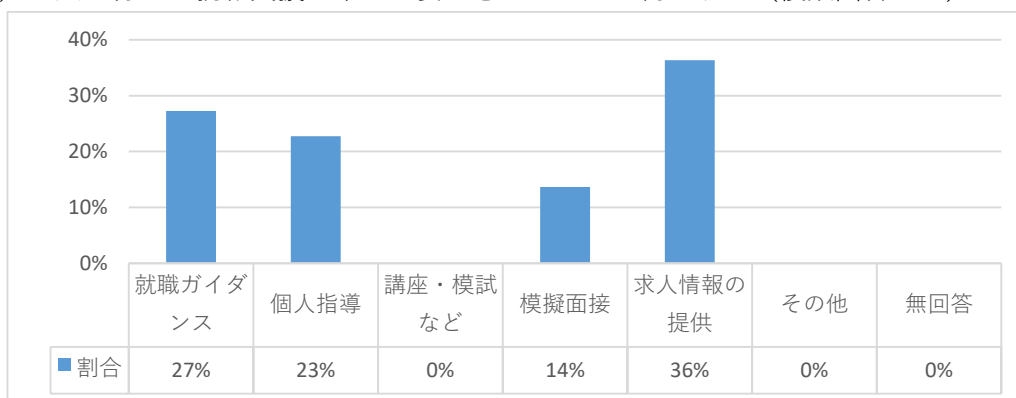


その他：ハローワーク

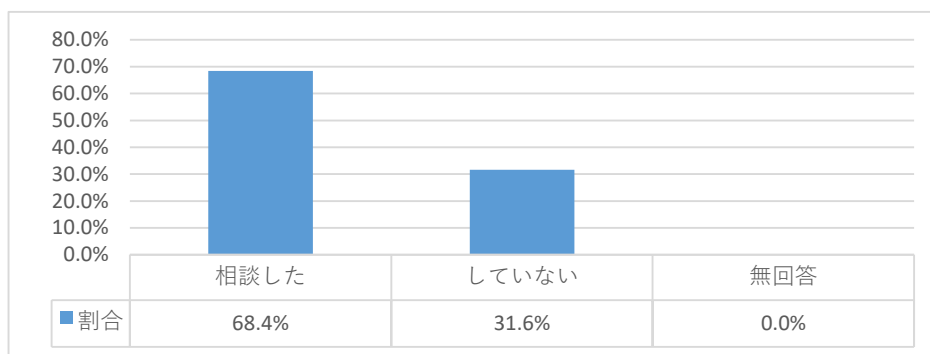
(ウ) 短大の就職活動の支援は十分でしたか



(エ) 短大で行った就職支援の中で重要と感じたものは何ですか（複数回答あり）

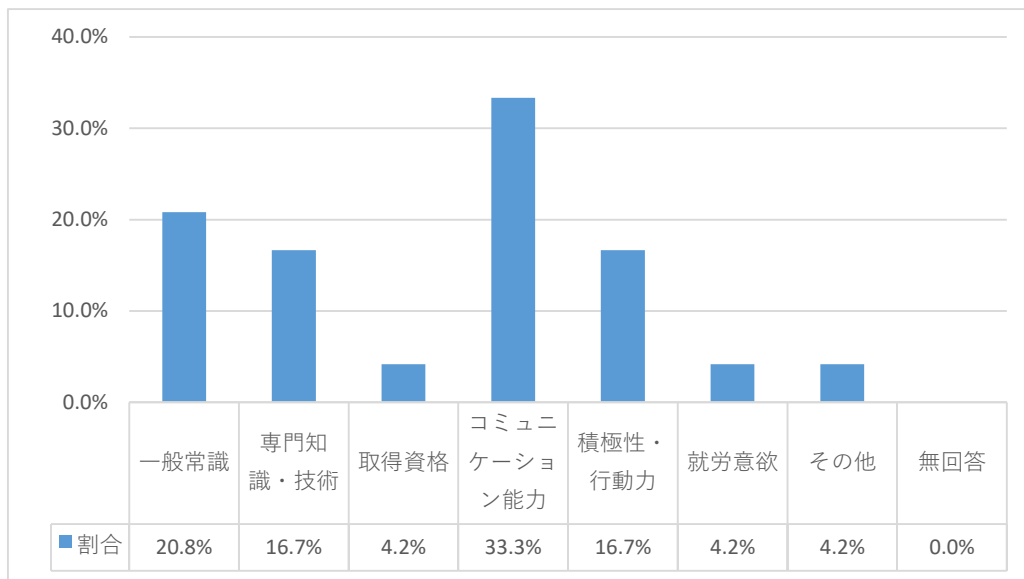


(オ) 就職活動の悩みなどを友達、担任、キャリア支援課に相談しましたか



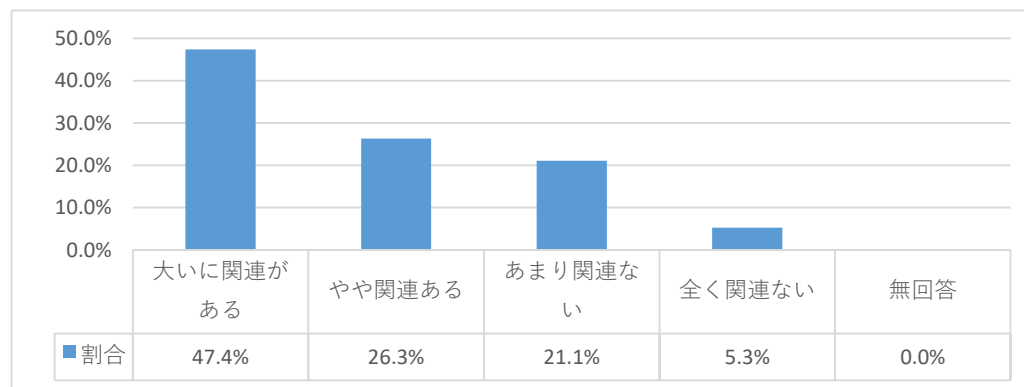
相談した相手：友達5人・親2人、担任7人、キャリア支援室1人、ハローワーク1人

(カ) 就職活動を終えて自分に不足していたと感じたものは何ですか(複数回答あり)

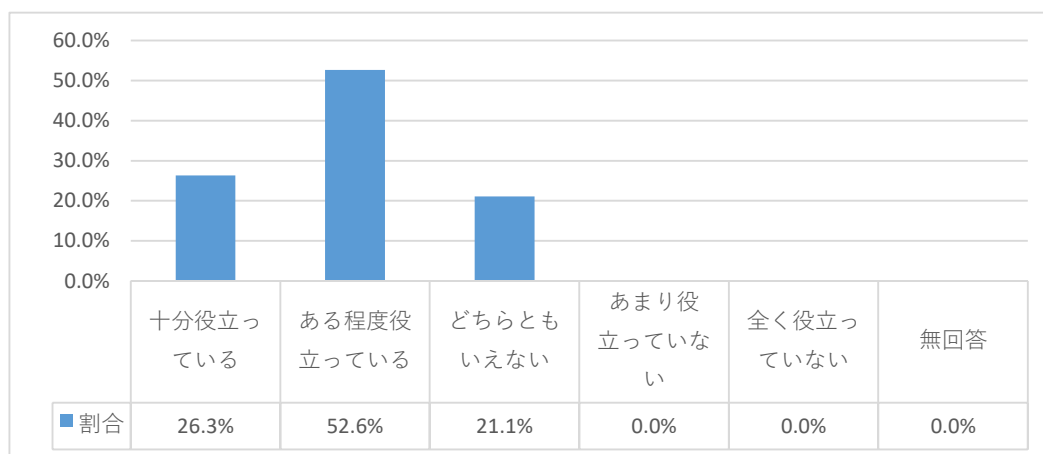


4. 短大の教育についてお尋ねします。

(ア) 短大時代に学んだ専門分野は就職先の仕事とどの程度関連していますか



(イ) 仕事や日常生活の中で短大での学びや経験が役に立っていると感じることはありますか



5. 学生時代にやっておけばよかったと思うこと、卒業後社会に出てから必要を感じて勉強しておけばよかったと思うこと

現在、保育士として児童発達支援事業所で働いています。主に自閉症の子どもたちの支援をしていますが、毎日子どもたちや職員の方からたくさんのことを学ばせてもらいながら、過ごしています。学生の中に、もう少し支援の必要な子どもたちのことについて、勉強しておけばよかったかなと感じています。

- ・コミュニケーション能力
- ・私の時は、コロナで実践も少なかったが、実践の場で自分から積極的に行動して、たくさん経験
- ・したいと思う仕事の体験
- ・もう少し勉強して力を力をつけておくべきだと感じた
- ・もっともっと基本を身につけておけばよかった
- ・学生時代にやっておけばよかったことは日本語を勉強することです
- ・保護者対応についても、学んでおくべきだった。子どものだのような姿を伝えたら喜んでくれるか

6. 自由記述欄 学生時代の自分への思いや後輩へのメッセージ、今後の自分のキャリア形成などについて、ご意見や感想など自由に記述してください。

- ・料理などの知識やその他学んだことが日常に使えることが多く助かっています

2年間、あっという間ですが、思いっきり楽しんでたくさん学んで悔いのない学生生活を過ごしてください。

短大時代に基本的な知識や技術を学んだことで、就職先で役立っていると感じています。最初の1ヶ月は慣れない環境で、不安や孤独があり、自分には向いていないのではと思っていましたが、日々の仕事をする中で、仕事内容を覚え、頼られる場面が増えてきました。その結果自分はここにいていいんだという気持ちになり、自信にも繋がりました。これから、つらいことも増えてくるとは思いますが、学校で学んだことを忘れないように、常に初心に戻り、考えて行動していきます。

たぶん実習が一番大変だと思いますが、自分から積極的に行動して、たくさん学んでください。失敗しても絶対これから自分の力になります。頑張ってください。

地域が離れていたため、就職活動を行うことが難しかったです。コロナ禍であることから、体験ができにくく、実際に働くところが見えてきました。しかし、私の働いている会社は、みんなよくして下さっているので、とても居心地のよい会社であると感じています。

- ・いろいろな就職先の候補を増やしておいた方がいいと思いました。
- ・何度も練習して基礎をちゃんと身につけること